

令和6年

8月27日 No20

仙北市立生保内小学校

学 校 報



こ ま く さ

教育目標～夢に向かって やさしく!かしこく!たくましく!

夏 休 み の 様 子 か ら ①

豪雨・猛暑 プール開放中止相次ぐ

今年の夏休みのプール開放は、豪雨と猛暑（暑さ指数31以上を超えた日）により、開放を8日間中止しました（昨年度は2日間の開放中止）。泳力の向上を夏休みの目標にしていた子どもがいることや、夏休みにプールで友達と遊ぶことが楽しみの一つであることから心苦しい判断でした。ここ数年、予想を超えた気候になることが増えていることから、今後（次年度）は、プール開放の時期や時間について検討していきたいと思います。大仙市内の学校のように、プール使用の実施時期を早くする方法もありますが、この地域の地理的な要因からプールの水が温まりにくいことや維持管理の都合もあり、いろいろと悩ましいところです。

また、夏休み中にプール開放をするにあたり、6年生の保護者の皆様からプール監視のお手伝いをさせていただきました。この猛暑のためにプールサイドの気温が高く大変なご難儀をおかけしました。おかげさまで、事故もなく安全にプール開放ができました。本当にありがとうございました。

7月22日 学校適正配置意見交換会

夏休みが始まる前日でしたが、田沢湖開発センターを会場に田沢湖地区の学校適正配置について意見交換会が開かれました。説明会には、本校の保護者の方々やだしの子園と生保内中学校の保護者の方々、地域の方で「仙北市小・中学校適正配置計画（骨子案）」をもとに、将来の学校のあり方について意見を出し合いました。

学校適正配置については、これまでPTAの授業参観日の全体会で学校適正配置室から話をしていたいたり、学校ごとの意見交換会を開催したりして周知してきたところですが、仙北市の少子化が加速的に進んでいる中で、将来的な学校統合は避けられない事態になってきています。このあと、令和6年度中に「学校適正配置計画（素案）」が提示され、令和

7年度には「学校適正配置計画（成案）」へと進んでいく予定ですが、学校報（こまくさ）でも情報を適時お知らせしていきたいと思います。

7月29日 全国学力テスト結果公表

6年生を対象に行われた全国学力テスト（4月18日に国語と算数の2教科を実施）の結果が公表されました。国語も算数もほぼ全国平均でした。本校の傾向等について分析を現在しているところです。分析結果は、後日「こまくさ」でお知らせいたします。また、6年生児童の家庭には個票（テスト結果）を配付することになっています。

7月31日・8月1日

仙北市ヤマメ・サクラマスプロジェクト

小学生職場体験学習

夏休み前に参加者を募った「仙北市ヤマメ・サクラマスプロジェクト」に6年のY.Sさんが参加しました。この「仙北市ヤマメ・サクラマスプロジェクト」

は、実際に働く体験を通して、働くことや社会の役に立つことの意味について考え、自分にできることをしようとするこ、企業（職場）や社会や地域に貢献していることをふるさとに紹介できるように、企業（職場）・働くことの魅力について感得・体得することをねらいにしているイベントです。



（次のページに続きます）

初日は3企業（(株) セレクトラ・(株) 西宮組・秋田おばこ農業協同組合）の見学・体験をして、2日目は、初日に体験したことをもとに企業（職場）・働くことの魅力をまとめ、ポスター作りをしました。

8月6日 第25回子どもサミット ～Semboku City ジュニア未来会議～

「第25回子どもサミット～Semboku City ジュニア未来会議～」が開催されました。1月に行われた第24回子どもサミットでは、自分たちが住んでいる地域にある文化遺産でもわからないものがあることが確認されたため、今回は文化遺産と学校の関わりについて紹介し合い、仙北市のよさを後世に残すためにできる取組について考えました。本校からは、運営委員会から5年生のM. Fさんと6年生のM. Sさんが参加して、運動会に全校で踊った「生保内節」の取組を紹介しました。



もたちは貴重な体験をすることができました。

また、「生保内節盆踊り大会」では、太鼓の演奏や歌（生保内節）を披露して地域の文化の継承者として会場を大いに盛り上げてくれました。



活 躍

8月3日

日本民謡協会：少年少女全国大会民舞の部
少年少女の部 優勝（秋田県初）
※秋田仙北会で出場

「生保内節メドレー」 5年 Y.Tさん

8月18日 生保内節盆踊り大会

本校の特色ある教育活動の一つとして、地元のよさ（仙北市のよさ）をアピールすることをねらいとした「販売活動」があります。



今年度、その1回目の販売活動を「生保内節盆踊り大会」の会場で行いました。販売した商品は、平成24年に本校児童が商品開発をした「あんべいいなチャーハン」と、本校児童のアイデアが商品化された「ベリーなクッキー」でした。PTAの母親委員の皆様にも協力していただき、開店から1時間程度で予定数を売り切り、子ども



